



親子入院のしおり

一般親子入院

～入院されるご家族へ～



北海道立旭川子ども総合療育センター

親子入院される保護者さまへ

旭川療育センターへようこそいらっしゃいました。初めての方は、慣れない共同生活に不安も多いと思いますが、入院生活で困った点などがございましたらいつでもご遠慮なくセンタースタッフに声をかけていただき、安心して毎日の生活を送っていただきたいと思います。

さて、皆様にとりまして親子入院の目的はお子さんの発達を促すための関わり方を知ることになると思いますが、この親子入院には、他にも多くの意義があります。

まずは食事、排泄、睡眠などの日常生活に抱える悩みをしっかりとご相談いただけるといことです。これは外来の短い時間ではなかなか十分に相談できない部分ではないでしょうか。

そして、何よりも一緒に入院された方々とかけがえのない繋がりができるということです。せっかくのご縁をいつまでも大切にしていきたいと願っております。

ぜひ皆様には入院期間内にお子さんが何かできるようにならなければならないと焦り頑張りすぎないようにしていただきたいと思います。仮に目標に達成できなくても、入院中はご自宅の生活に比べてお子さんとゆっくり向き合える時間が増え、必ず新しい発見があると思います。その変化を皆様が気づき喜んであげることで、さらにお子さんの発達が促されるのです。

それでは皆様、まずは「楽しく、仲良く、元気に」を目標にして過ごしていただき、この入院を大切な思い出に残る時間にしてくださいね。

北海道立旭川子ども総合療育センター
院長 田中 肇



目 次

親子入院される保護者のみなさまへ

1. 親子入院とは
2. 親子入院できる保護者の方・同伴児について
3. 入院中の他の医療機関受診について
4. 診断書・各種書類について
5. 入所受給者証について
6. 費用について 1

親子入院生活の決まり

1. 入院前のお願い
2. 面会・外出・外泊
3. 部屋安静について
4. 食事について 2
5. 食事伝票・変更について
6. 日課表
7. 洗濯について 3
8. 入浴について
9. 掃除について
10. 親子病棟について
11. その他
12. 入院時に持参するもの 4
13. 設備について
14. 一階平面図 5

親子入院をされる保護者のみなさまへ

1. 親子入院とは

親子入院は、お子さまと保護者の方が一緒に入院しながら、お子さまの心とからだの発達や障がいに合わせて生活の仕方やリハビリ方法、関わり方等を医師・看護師・セラピスト・保育士・栄養士と一緒に考え、ご家庭での生活に活かしていただくためのものです。

ご家庭での生活が不安なく過ごせるように、お困りのことなどが解決できるように、スタッフ一同でお手伝いいたします。

また、ご利用いただいた方同士交流していただく中で、情報の交換をしていただくことも目的としているところです。

2. 親子入院できる保護者の方・同伴児について

- ・ お子さんと一緒に生活し、養育に関わられている大人の方。
- ・ 入院途中の保護者の方の交代は、条件が満たされている場合のみ可能です。
- ・ 妊娠中の方はできません。
- ・ 男性が付き添う場合は、居室の調整が必要となりますので、必ず事前にご連絡下さい。
- ・ 同伴児(就学前の兄弟と一緒に入院すること)はお一人、一回2組までお受けしています。

3. 入院中の他の医療機関受診について

- 1) 親子入院中には、医療制度上**他医療機関を受診することはできません**。
 - ・ 受診されたときは、実費(10割)負担となることがあります。ご注意ください。

4. 診断書・各種書類について

- 1) 各診断書・書類の申込は会計に申し出てください。
 - ・ 退院1週間前までに申込書と診断書を添えて会計に直接申し出てください。
 - ・ 退院時に会計から手渡されます。
 - ・ 退院間近に依頼があった場合は、退院に間に合わないこともありますのでご注意ください。
- 2) 診断書などの文書代金は入院費と別途になります。
- 3) お支払いは、外来窓口か後日納付書が届きましたら、最寄りの金融機関でお振り込みください。

5. 入所受給者証について

親子入院のご利用が決まりましたら、児童相談所で児童入所受給者証と児童入所医療受給者証の交付手続きをします。

6. 費用について

- 1) お子さんの利用料は、ご家庭の経済状況によって、負担上限額が決定されます。児童相談所で交付される入所受給者証に負担上限額は記載されます。

保護者(付添者)の方は、お申込みいただいた食事代のみ掛かります。対象のご家庭であれば保護者の食事代の減免制度があります。
- 2) 入院のお支払いは、入院月の翌月にセンターから納付書を郵送します。

最寄りの金融機関でお振り込みください。

親子入院生活のきまり

1. 入院前のお願い

- 入院数日前から直前に、お子さまや保護者・同居している家族の発熱や伝染性の病気に罹患した場合は、入院前に必ず病棟にご連絡ください。
- 親子入院では、医師・リハビリ担当が外来とは異なります**のでご了承ください。
- センター内は土足ですが、親子棟は土足禁止となっています。病棟入り口で靴を履き替えて下さい。
- 入院手続きは、入院日 9:30 までをお願いします。

2. 面会・外出・外泊 (コロナウイルス感染症の状況によって変わります)

1) 面会時間 9:00~19:30

- 面会の際は、面会簿に記入をお願いします。
- 食事、おやつ時の面会をご遠慮ください。

2) 外出: 「外泊・外出許可願書」を記入して看護師に提出してください。

- 外出時間 9:00~19:30
- 出発・帰院時は必ず看護師に声をかけてください。

3) 外泊: 「外泊・外出許可願書」を記入して看護師に提出してください。

- 出発・帰院時は必ず看護師に声をかけてください。
- 外泊月曜日の朝や祝日開けの平日に帰院される場合は朝のリズム体操に間に合うように 8:00~8:45 の間に帰院されるようお願いいたします。
- リズム体操には必ず参加をお願いします。
- 夜間、外泊から帰院される場合は 19:30 までにお戻りください。

★平日の外泊は、入院中の日課を過ごしていただき退院後の生活に役立てていただくためにも、原則ご遠慮ください。

★18:20 に正面玄関が閉じるので、それ以降は職員玄関をご利用ください。

★外泊中に発熱(37.5℃以上)や下痢・嘔吐などが続いた場合には病棟にご連絡ください。

3. 部屋安静について

- 部屋安静とは、リハビリを中止し食事は部屋内で摂っていただき安静に過ごして頂くことです。
- 入院中にお子さまが発熱や嘔吐が続いた場合は、他のお子さまへの感染予防のため部屋安静をお願いしています。また、保護者の方が発熱した場合も部屋安静となりますのでご理解ください。
- お子さまや保護者の方が伝染性の病気にかかれた場合は、一時帰宅または退所(契約解除)していただくこともありますのでご了承ください。

4. 食事

- 食事は入院食です。お子さんの体調(アレルギーなど)に伴い、入院食を摂ることが難しい場合や市販のものを食べる時には看護師にご相談ください。
- 保護者や同伴児の食事は、入院食を提供させていただきます(有料)。保護者の皆様の健康食育を考え、できる限りお子さまと同じ入院食を摂っていただくようお願いいたします。
- 配膳、下膳はセルフサービスになっております。
- 食堂には電子レンジ・電気ポット・冷蔵庫がございますのでご利用ください。なお電化製品(ポットなど)の持ち込みはご遠慮ください。
- 自炊はできません。
- 食べ物の**生もの**の持ち込みは衛生上控えていただくようお願いいたします。
- キッチンやテーブルなどの使用後は、各自片付けをお願いします。
- 食堂のごみの分別は表示に従いご協力をお願いします。
- 食器用スポンジ、食器用洗剤は設置していません。各自ご用意下さい。



5. 食事伝票・変更について

・入院中の保護者と同伴児の食事は、伝票に「食べる○」「食べない×」を記入し、提出してください。

・食事の有無の変更は、以下の時間までに看護師にお知らせください。

	常食・幼児食・離乳食	ソフト食
朝食	前日 16:30	前日 15:00
昼食（おやつ含む）	当日 10:30	前日 16:30
夕食	当日 15:00	当日 10:30
土曜・日曜・祝日 各食	金曜日または祝日の前日 15:00	

*月曜日が祝日のときは、前の週の金曜日までに知らせる

*金曜日が祝日のときは、木曜日までに知らせる



6. 親子棟 日課表

時間	未就学児	就学児童
6:30	起床・検温	
7:45	朝食	
8:50	リズム体操（休日 9:15）	
9:00~12:10	リハビリテーション	リハ・診察以外の時間で登校
11:30	親子分離保育（3歳以上） （火・木曜日のいずれか）	
12:10	昼食	
13:00	午睡	—
14:30	おやつ	
14:50~15:30	親子保育（火・木曜日のいずれか）	—
15:50~16:30	リトミック（水曜日 入院中1回）	—
17:15	夕食・検温	
20:00	お子さま就寝（廊下・居室消灯）	
23:00	保護者就寝（食堂消灯）	

*就学児は、親子分離保育・親子保育・リトミックは行いません。また、入院中は、親子入院の日課が優先となるため、可能な範囲の授業に出席します。登下校の送迎は、保護者が行います。

*院長講義、福祉制度講義があります。（不定期）

*ご希望に応じて、就学相談（旭川養護学校のコーディネーターの相談）・栄養相談・生活相談が受けられます

*22:45、2:30、4:45に警備員の親子病棟内の見回りがあります。（居室には入りません）

★入院中のスケジュールは入院時にお配りします。

7. 洗濯について

・洗濯機と乾燥機は無料でご利用できます。使用可能時間は6:30~19:30です。

・リハビリ中や親子保育中は、使用しないでください。

・共同使用になりますので、洗濯機・乾燥機終了後は速やかに洗濯物をお引き取りください。

8. 入浴について

- お風呂の利用時間は 11:00～19:30
- 浴室内にシャンプー、リンス、ボディソープの設置はありません（ご持参ください）。
- 衛生管理上、足拭きマットは各自ご用意ください。



9. 掃除について

- 居室の掃除は各自でお願いします。共同の掃除機を用意しています。
- 退院日は、居室と居室内洗面台の掃除をお願いします。

10. 親子病棟について

- 病棟内は**土足禁止**です。病棟内は必ず上靴を履いて下さい。親子病棟入り口で、車椅子・バギーの車輪は拭いてお入りください。
- 病棟外に出るときは、親子入院名札をつけてください（外出・外泊以外）
- 携帯電話の利用は、居室・2階エレベーターホールをお願いします。
- 入院中の飲酒は禁止です。センター敷地内全面禁煙です。

11. その他

- 当センターは、実習・研修の受け入れ施設のため、実習・研修生が見学に入ることがありますので、ご了承ください。
- センター内に売店はありません。自動販売機を設置しています。
- 退院時間は、午前中となります。遠方の方で時間調整が必要な方はご相談ください。
- 入院期間中は、障害児通所支援などのサービスは利用できません。
- ふだん保育園や保育所を利用されている同伴児は、親子入院中は休園してください。幼稚園や保育所での行事等への参加は、流行性の伝染病感染（水ぼうそう・おたふく・インフルエンザ等）を病棟内に持ち込む可能性があります。
〔新型コロナウイルス感染対策として〕
- センター内は、マスクの着用をお願いします。お子さんもできるかぎり着用してください。
- 手洗い、手指消毒はこまめに行ってください。

12. 入院時に持参するもの

1) 医薬品・日用品

- 着替え（お子さま用・保護者の方用）
お子さま・保護者の方ともリハビリ・保育をしますので動きやすい衣類をご用意ください。
室温は調整されていますが、体温の調整をしやすい衣類をご用意ください。
- お子さまの内服薬 ・洗面入浴道具、足拭きバスマットまたはバスタオル（脱衣時用）
- 運動靴タイプの上履き（保護者・同伴児も履物を準備ください）
- オムツ（入院期間中必要分） ・洗濯用洗剤 ・衣類用ハンガー ・筆記用具
- 予備の医療ボタン・カニューレなど ・シャンプー、リンス、ボディソープ

2) 食事に必要なもの

- 本人用の食具（スプーン・フォーク・箸など、その他普段使っている必要な食器）
〔同伴のお子さんのものもご持参ください。付添の方の箸、湯飲みは用意してあります。〕
- 二次調理具（ハサミ、ミキサーなど）必要な方のみ
- 1～2日分のミルク、哺乳瓶（消毒用具一式）必要な方のみ
- 栄養剤及び注入物品 必要な方のみ
- 食器用洗剤・スポンジ

3) リハビリ・保育に必要なもの

- ・装具、靴、車椅子、座位保持椅子、テーブル、バギー
- ・食事用椅子（市販の椅子は貸し出しが可能です）
- ・その他家庭で使っているもので必要と思われる物品については各自お持ち下さい。

4) 医療に必要なもの

- ・お子さまの薬（他院で処方されている内服薬、外用薬は入院期間分をお持ちください）
- ・健康保険証、診察券
- ・手帳（身体障害者手帳・療育手帳・母子手帳・お薬手帳）
- ・児童入所受給者証（水色・三つ折り）、児童入所医療受給者証（黄色）
- ・医師の紹介状 検査結果やレントゲン等のコピー
- ・リハビリ等の連絡書（預かった方）

13. 設備について

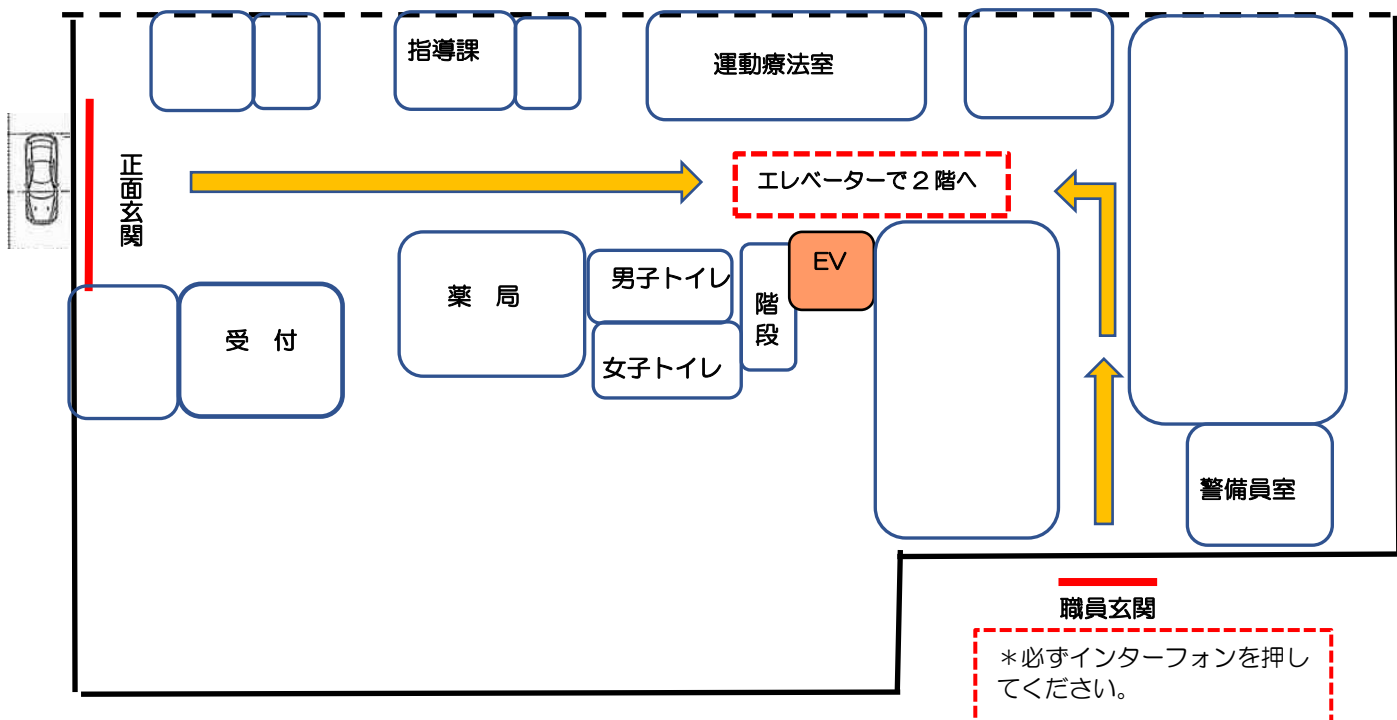
食堂：電子レンジ、電気ポット、冷蔵庫

居室：洗面台、押し入れ、テーブル、物干しロープ、ゴミ箱、寝具（シングル2組）一式（マットレス有り）、おねしょシート 1枚、小布団 1枚、加湿器1個

浴室：バスマット、バスチェア、洗面器 1個、シャワーチェア 1個

トイレ：おむつ交換台、幼児用トイレ、幼児用便座、ウォシュレット

14. 1階平面図 親子病棟への行き方（入院時は正面玄関から入り、受付をしてください。）



駐車場